

ウェブ調査の科学 調査計画から分析まで

大隅昇・鳩真紀子・井田潤治・小野裕亮 訳

信頼あるウェブ調査のための必読書

岸田 孝弥

最近多くの研究領域でウェブ調査をもとにした研究結果が学会等で発表されている。しかし回答者の属性が明らかにされていないものも少なからずあり、研究成果をそのまま鵜呑みにして信用してもよいのか不安になる。今年の8月31日、9月1日に日本大学経済学部で開催された第35回産業・組織心理学会では、口頭発表39件、ポスター発表13件の合計52件の発表のうち22件がウェブ調査にもとづくものであった。そのうち半数位が業者に依頼したもので、形だけは、性、年齢等がそろっているものの、回答者が調査目的に合った人たちが疑わしい例も少なくなかった。本書を通じて、ウェブ調査を正しく用いる研究者が増えることを期待してやまない。

次に本書の内容を紹介したい。

「1. はじめに」では、まず「総調査誤差にもとづく接近法」について論じている。

「2. ウェブ調査における標本抽出とカバレッジの諸問題」表2.1で、ウェブ調査の種類と確率抽出利用の有無と題して、非確率標本にもとづく調査が3種類、確率標本にもとづく調査が5種類、分かりやすい説明文とともに紹介されている。気になったのが、インターネット・アクセス率の差違の問題で、「デジタル・デバイド」について、吟味し、議論されている。

「3. ウェブ調査における無回答」は、従来の調査方式に比べて、低い回答率と高い中断率となるウ

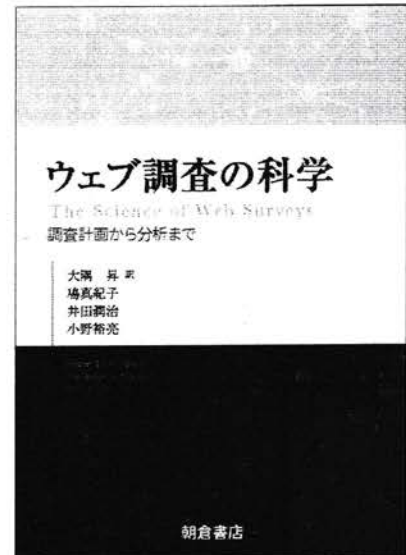
ェブ調査について見通しの暗い実態を浮き彫りにして興味深い。ウェブ調査を調査の素人でも自前で実施できることおよび電子メールによる調査依頼の容易さ・手軽さの問題が影響していると述べている。無回答の問題に処する比較的效果のある方法の一つは、標本構成員とのやりとりにオンライン以外の手段を用いることかもしれないという考えが述べられていたが、まさにウェブ調査の問題点を示唆していた。

「4. ウェブ調査における測定と設計—概論」は、ウェブ調査の測定特性として、第1に「視覚的特性」、第2に「コンピュータ化」、第3に「双方向性を用いた設計が可能」、第4は「ウェブ調査は分散型であり、設計者は最終段階での調査票の画面表示を制御できないこと」、第5は「ウェブ調査は自記式であるということ」と5つの特性をあげていて興味深い。

「5. 視覚媒体としてのウェブ」では、ウェブ調査票における視覚的特性の解釈、画像の効果、視認性の概念について論じている。

「6. 双方向的特性と測定誤差」では、応答のかつ機械的な機能として、プログレスインジケータ、自動集計、視覚的アナログ尺度、双方向的なグリッド、オンラインによる説明という5つの機能について論じており、得るところが多い。

「7. ウェブと他のデータ収集方式における測定誤差」は、ウェブ調査で得られた回答が、他のデ



R. Tourangeau, F.G. Conrad, M.P. Couper 著

大隅昇・鳩真紀子・井田潤治・小野裕亮 訳
朝倉書店, 2019年7月, A5判並製,
372頁, 定価8,000円+税

ータ収集方法で得られた回答とどのように異なるかについての知見を再検証していて参考になる。

「8. 要約と結論」は、普通の書籍ならここまででおしまいが、本書では重要な頁がこの後にある。それが付録である。特に「用語集」は有用な資料で役に立つ。その他、補章として、日本におけるインターネットによる世論調査、統計調査の現況と国内文献・海外文献が紹介されており、本分野について知りたい人々には、強力な支援ツールとなる。本書はウェブ調査に関心のある人々の必読書である。

きしだ こうや
大原記念労働科学研究所 主管研究員
高崎経済大学 名誉教授

労働の科学

Digest of Science of Labour

2019
September
Vol. 74, No. 9



特集

予防に生かす労働災害統計のあり方

労働災害防止計画に労働災害統計を活かす試み／松田文子
経済情勢等が労働災害発生動向に及ぼす影響を経済統計から考える／池上 徹
労働市場構造を反映した労働災害統計と労災予防ワークルールの形成／石井まこと
ジェンダー配慮型労働災害統計データの整備／榎原 毅 労働災害統計データの課題／余村朋樹
産業別労働災害データと事故予防・防止活動における労働組合の役割／浜田紀子
災害復興現場で働く自治体職員のメンタル不調に関する調査・統計と災害防止対策／細川 潔

大原記念労働科学研究所

巻頭言

労働災害防止計画などへの
疑問と私見
永田久雄

連載

産業保健の仕事に
携わって⑭最終回
熊谷信二

労働の科学

September
2019
Vol. 74. No. 9

巻頭言

俯瞰 (ふかん)

労働災害防止計画などへの疑問と私見

永田 久雄 [大原記念労働科学研究所]

1

表紙：「ひとだま」 深沢 軍治
綿布に油彩，910mm×730mm(30号F)，2018年
表紙デザイン：大西 文子



予防に生かす 労働災害統計のあり方

労働災害防止計画に労働災害統計を活かす試み

..... [大原記念労働科学研究所] 松田 文子 4

経済情勢等が労働災害発生動向に及ぼす影響を経済統計から考える

..... [大原記念労働科学研究所] 池上 徹 8

労働市場構造を反映した労働災害統計と労災予防ワークルールの形成

..... [大分大学経済学部] 石井 まこと 14

ジェンダー配慮型労働災害統計データの整備

人間工学からの提言

..... [名古屋市立大学大学院] 榎原 毅 20

労働災害統計データの課題

効果的な安全衛生施策の立案のために

..... [大原記念労働科学研究所] 余村 朋樹 24

産業別労働災害データと事故予防・防止活動における労働組合の役割

..... [全国繊維化学食品流通サービス一般労働組合同盟] 浜田 紀子 29

災害復興現場で働く自治体職員のメンタル不調に関する 調査・統計と災害防止対策

..... [自治労法律相談所] 細川 潔 34

Graphic

ディーセント・ワークを目指す職場 9 [見る・活動] (104)

亜細亜印刷株式会社 口絵

Series

共生のための思想と実践

大原總一郎の場合(2) 兼田 麗子 38

産業保健の仕事に携わって (14) 最終回

これまでを振り返って 熊谷 信二 44

凡夫の安全衛生記 (33)

「海外で感じる」見聞きした安全衛生管理

..... 福成 雄三 50

労研アーカイブを読む (45)

リスクテイキング行動に関する4つの因子 椎名 和仁 52

Column

BOOKS

『プレゼンティーズム その意義と研究のすすめ』

急務となっているプレゼンティーズム研究の背景と方法論 相澤 好治 56

『ウェブ調査の科学 調査計画から分析まで』

信頼あるウェブ調査のための必読書 岸田 孝弥 57

Talk to Talk

新聞記事 肝付 邦憲 58

Information 60

労働科学のページ 61

次号予定・編集雑記 64